


令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

学校名【 愛知県立加茂丘高等学校 】

1 実践テーマ	【 III・V 】															
2 実施対象者	1年 45名 合計45名															
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 (保健体育)</p> <p>② 行事名 ()</p> <p>③ その他 ()</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 ()</p> <p>② その他 ()</p>															
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・ パラスポーツを体験することで、障がい者スポーツへの理解を高める。 ・ スポーツを楽しむ心を育み、フェアプレイやチームワークの精神の育成を図る。 															
5 取組内容	<p>(1) 事前学習 1時間</p> <p>オリンピック・パラリンピックの基礎的な知識を理解する。</p> <p>① オリンピック・パラリンピックの意義や歴史について</p> <p>② パラスポーツについて</p> <p>(2) 車いすバスケットボール体験・講演</p> <table border="0"> <tr> <td>日程</td> <td>開 会</td> <td>13:25~13:30</td> </tr> <tr> <td></td> <td>模範演技</td> <td>13:30~13:40</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実技体験</td> <td>13:40~15:00</td> </tr> <tr> <td></td> <td>講 演</td> <td>15:00~15:10</td> </tr> <tr> <td></td> <td>閉 会</td> <td>15:10~15:15</td> </tr> </table> <p>① ワールドBBCの選手による模範演技（10分間）</p> 	日程	開 会	13:25~13:30		模範演技	13:30~13:40		実技体験	13:40~15:00		講 演	15:00~15:10		閉 会	15:10~15:15
日程	開 会	13:25~13:30														
	模範演技	13:30~13:40														
	実技体験	13:40~15:00														
	講 演	15:00~15:10														
	閉 会	15:10~15:15														

② 実技体験（80分間）

- ・競技用車いすに乗る練習



- ・車いすからのシュート練習



- ・ゲーム形式



③ ワールドBBC北風氏による講演（10分間）
 「失ってはじめてわかったこと、気づかされたこと。目標を設定し、その目標に向かって、本気で努力していくことの大切さについて」



(3) 事後指導
 アンケート実施

<p>6 主な成果</p>	<p>【アンケート結果より】 ○生徒のパラリンピックに対しての興味・関心が高まった。 ・ 以前からパラリンピックに興味・関心をもっていた生徒は全体の33%程度にとどまっていたが、事後アンケートでは78%まで割合が増えた。また、パラスポーツの魅力や素晴らしさを感じたという生徒の割合も87%にのぼった。 【感想より】 ・ 普段車いすに触れることはないので貴重な体験だった。競技の難しさを体験して選手のすごさを実感した。</p>
<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>パラリンピック、パラスポーツを生徒に理解させるため、パラスポーツの中で最もメジャーな種目を選択した。また、愛知県の中での強豪チームに依頼することで、全力で日本代表を目指す選手の話聞く機会を作った。</p>
<p>8 主な課題等</p>	<p>新型コロナウイルスの影響により、授業時数の確保が難しく、事前学習や事後学習に多くの時間を費やすことができなかった。</p>
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<p>今年度だけでなく、これからも体育理論などを利用してパラスポーツについて理解を深めていきたい。</p>